



学校と家庭が連携して、道徳教育を推進していきたいと思えます。
学校で行った道徳の授業についてお知らせいたします。家庭で話し合っしてほしいことをもとに、お子様といろいろな話をして下さい。
また、保護者の皆様の経験にもとづく話もできればとてもよいと思えます。
よろしくお願いいたします。

★資料名

「ひかり小学校のじまんはね」

★今回の道徳の授業のねらい

先生を敬愛し、学校の人々に親しんで、学級や学校の生活を楽しくしようとする態度を育てます。

★明里さんの授業の様子

校長先生に学校の良いところを実際に聞きに行きました。大きい挨拶をできるようにこれからも頑張ると話していました。

★家庭で話し合っほしいこと

明るく楽しい学校とは、さまざまな形で自分たちを温かく見守ってくれるおおぜいの人々の営みのうえに成り立っていることをお子さんが理解し、心から「ありがとう」という気持ちを持つことが大切です。押水第一小学校のことをまたお子さんに聞いてみて下さい。また保護者の方がお子さんの通う学校の昔の様子などをご存じであれば、当時のお話をさせていただくことで、なおいっそう学校に対する愛着を持つと思えます。お忙しいとは思いますがよろしくお願いいたします。

★資料名

「ぼくのへんしん」

★今回の道徳の授業のねらい

自分でやろうと決めたことは、粘り強くやりぬこうとする態度を育てます。

★優太さんの授業の様子

鉄棒ができない主人公の気持ちを「悔しがっている」と発表しました。
自分も苦手な割り算や跳び箱をやめたくなくても諦めずにやるとワークシートに書きました。

★家庭で話し合っほしいこと

この教材を読むと、親や教師をはじめとして、周囲の励ましが、子供に与える力が大きいことがわかります。少し困難に思えることでも、達成目標を工夫し、やさしいことから取り組ませ、達成感を実感させながら取り組ませてください。一つの達成感がお子さんの次に挑戦する力になります。また声かけをよろしくお願いいたします。